

平成30年7月18日（水）
第9回地理院地図パートナーネットワーク会議

地理院地図に関する話題

国土交通省国土地理院
地理空間情報部情報普及課
佐藤 壮紀

1. 地理院地図の改良 (H30.3.8)
2. データの充実
 - 指定緊急避難場所のcsvデータをDL可能 (H30.3.26)
 - 赤色立体地図公開 (H30.6.6)
 - 陰影起伏図 (全球版) 公開 (H30.6.6)
3. 「地図の利用手続のあり方検討部会」の検討状況
4. ベクトルタイルの取組について

- アンケートへのご協力ありがとうございました！
- 39名の方からご回答いただきました。

- 地方展開をもっとしてほしい。
→ 今回、東京以外で初めて札幌市で開催！北海道のパートナーさんも多数発表！
- 会場に来るのが難しい人もいるので、オンタイムでのストリーミングを行ってほしい。
→ 今回、初めて実現！
- 第2部で複数セッション並行させる方式は、（しっかりと説明を聞いてよかった／時間を区切って回転して欲しかった）
→ ウェブ配信のため今回はプレゼン形式で実施。次回以降検討。
- Sli.doを利用して質問を匿名で集めたのは良かった。
→ 今回も採用！
- Sli.doで出た質問について、時間内に取り扱えなかったものは後で回答してほしい。
→ まずは、極力多く答えられるようにがんばりたいと思います。
それでも答えられなかったものについては、休み時間や会議後に国土地理院の職員にお尋ねいただければ幸いです。
- もう少しアンケートを工夫された方がよいかと思います。全て自由記述だと難しいです。
→ 選択式回答の項目も設けました。また、ウェブでも回答できるようにしました。

- 昨今、使用・掲載許可のハードルがさらに下がると聞き、その方向性は積極的に進めていただきたいと考えます。
 - 「地図の利用手続きのあり方検討部会」で引き続き検討中。本日、検討の状況を簡単にご紹介します。
- タイルアクセス数はどの程度を想定してサーバを建てているのでしょうか。
 - 現在、パブリッククラウドを利用しており、以前に比べてかなり強靱になっています。地震などの自然災害発生時などに多少タイルアクセス数が増えても、データ配信速度などには基本的に影響は出ません。
- ベクトルタイルに期待している。
 - ありがとうございます。来年度の事業化に向けて、引き続き取り組んでまいります。

- ① 断面図の表示
- ② 自分で作る色別標高図
- ③ 地図の2画面表示
- ④ レイヤの検索
- ⑤ 計測機能、作図・ファイル機能の改良
- ⑥ 等距圏と方位線の表示
- ⑦ QRコードの発行
- ⑧ 外部タイルの読込

① 断面図の表示

地図上で指定した経路の断面図を表示します

操作手順：【機能】－【断面図】

- ・指定した経路は保存、読込（kml、geojson形式）が可能です
- ・地理院地図で読めるラインデータ（kml、geojson形式）でも断面図を作成できます
- ・グラフは指定した経路の始点終点間を300等分して描かれ、png形式の画像又はcsv形式（緯度、経度、標高）で保存できます

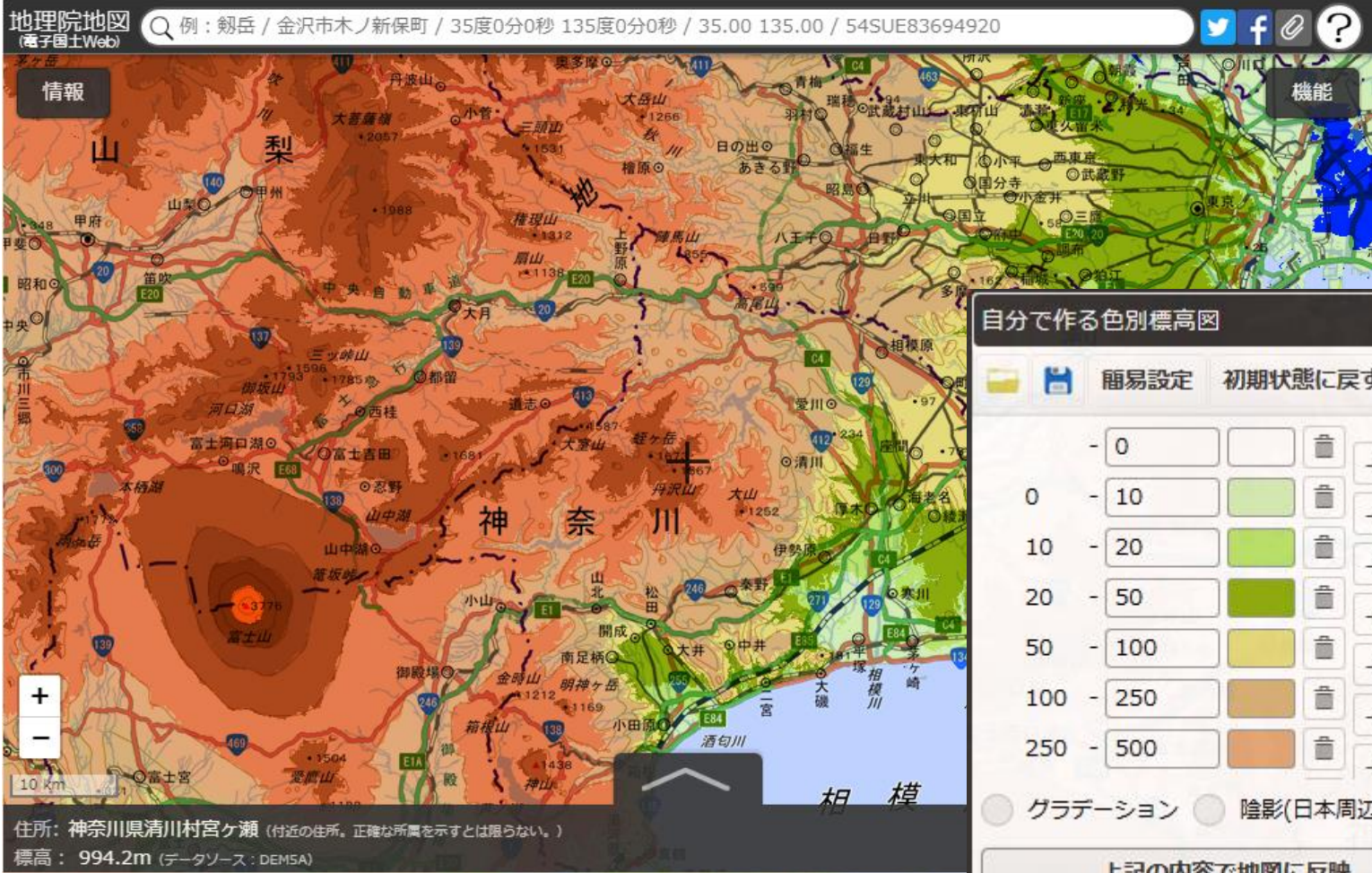


②自分で作る色別標高図

ユーザがブラウザ上で閾値や色を自由に変更することができます

操作手順：【情報】－【起伏を示した地図】－【自分で作る色別標高図】

- ・設定した閾値や色は保存、読み込むことができます（txt形式）。
- ・グラデーションや陰影（既存の陰影起伏図との合成）をつけることができます。



地理院地図 (電子国土Web)

例： 鋤岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分0秒 / 35.00 135.00 / 54SUE83694920

情報 機能

色別標高図	簡易設定	初期状態に戻す
- 0		+
0 - 10		+
10 - 20		+
20 - 50		+
50 - 100		+
100 - 250		+
250 - 500		+

グラデーション 陰影(日本周辺)

上記の内容で地図に反映

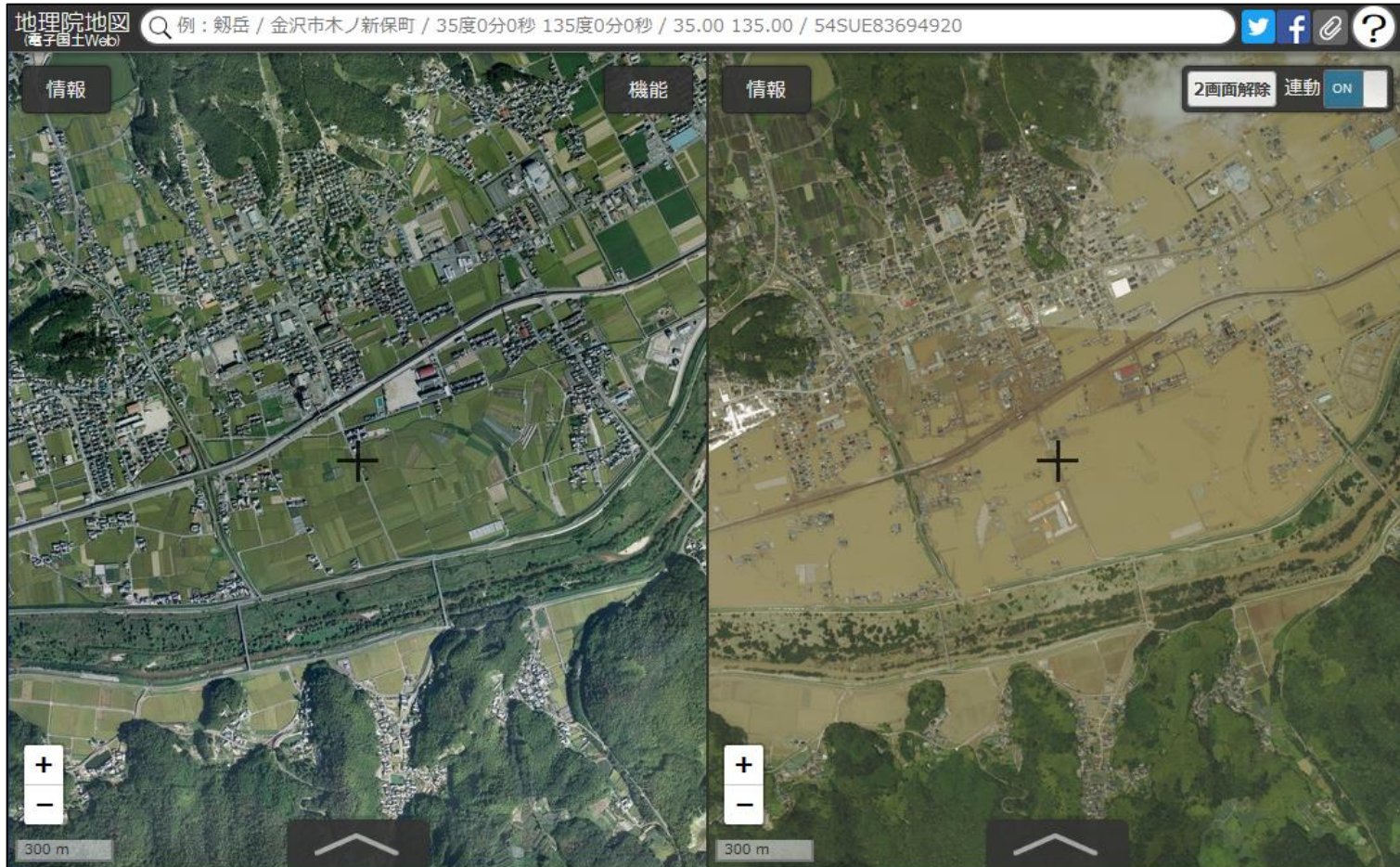
住所： 神奈川県清川村宮ヶ瀬 (付近の住所。正確な所属を示すとは限らない。)
標高： 994.2m (データソース：DEM5A)

③地図の2画面表示

地図を2画面にして別の情報を表示することができます

操作手順：【機能】－【ツール】－【2画面表示】

- ・デフォルトは2画面が連動しますが、連動をOFFにすることもできます。
- ・表示状態はURLに反映されるので、URLを共有したり、リンク先に指定することが可能です。



2007年撮影

2018年7月9日撮影

例：岡山県倉敷市真備町周辺の写真

④レイヤの検索

検索ワードを入力することでレイヤを検索することができます

操作手順：【情報】－情報リストウィンドウの検索バーに検索ワードを入力

- ・検索ワードが名称に含まれるレイヤまたはフォルダを検索結果として表示します。

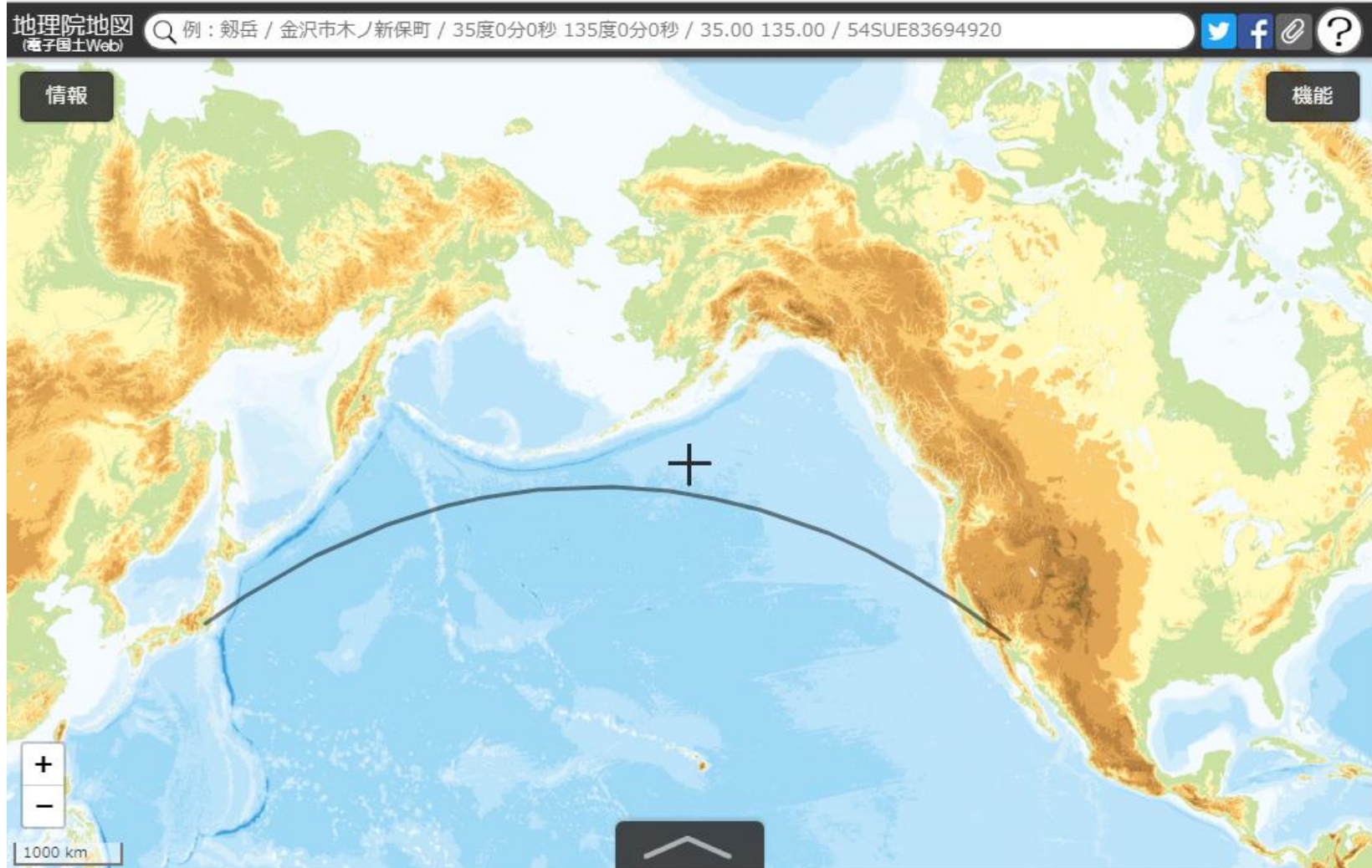
情報リスト内の構成については、各データ整備部署と調整し、タブの廃止、主題図を「起伏を示した地図」、「土地の特徴を示した地図」、「地図の更新情報や提供地域等」に分けるなど、見直しを行いました。



⑤計測機能、作図・ファイル機能の改良

計測、作図で表示される直線、多角形の辺が回転楕円体を考慮した最短距離の線になりました（計測の値は現在既に回転楕円体を考慮した値となっている）

操作手順：【機能】－【ツール】－【作図・ファイル】or【計測】

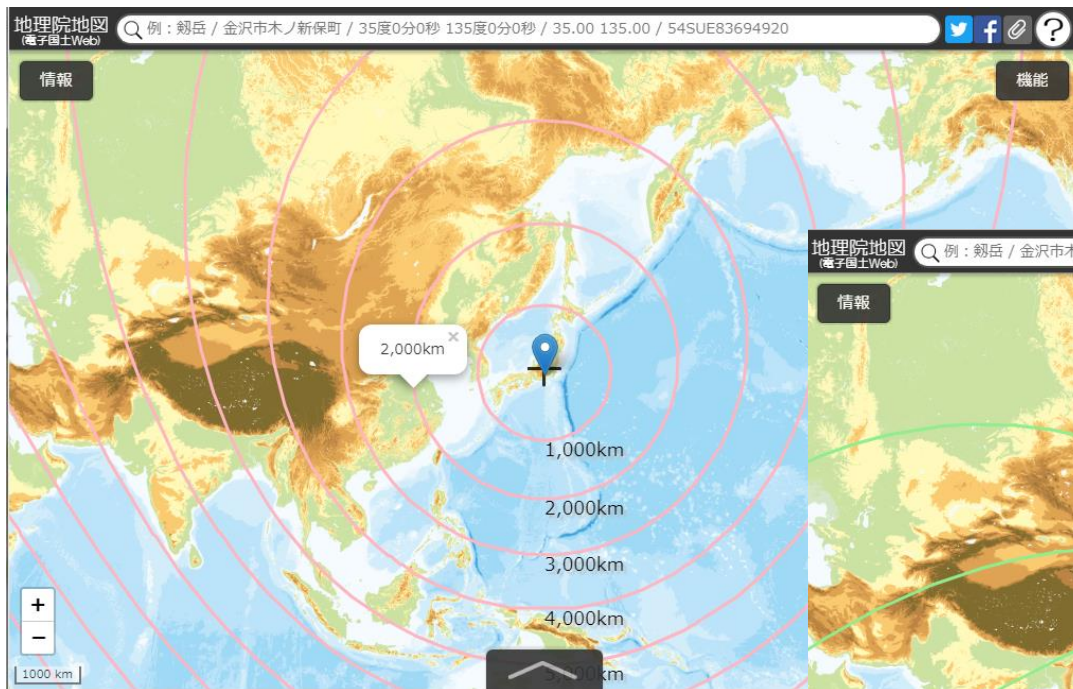


⑥等距圏と方位線の表示

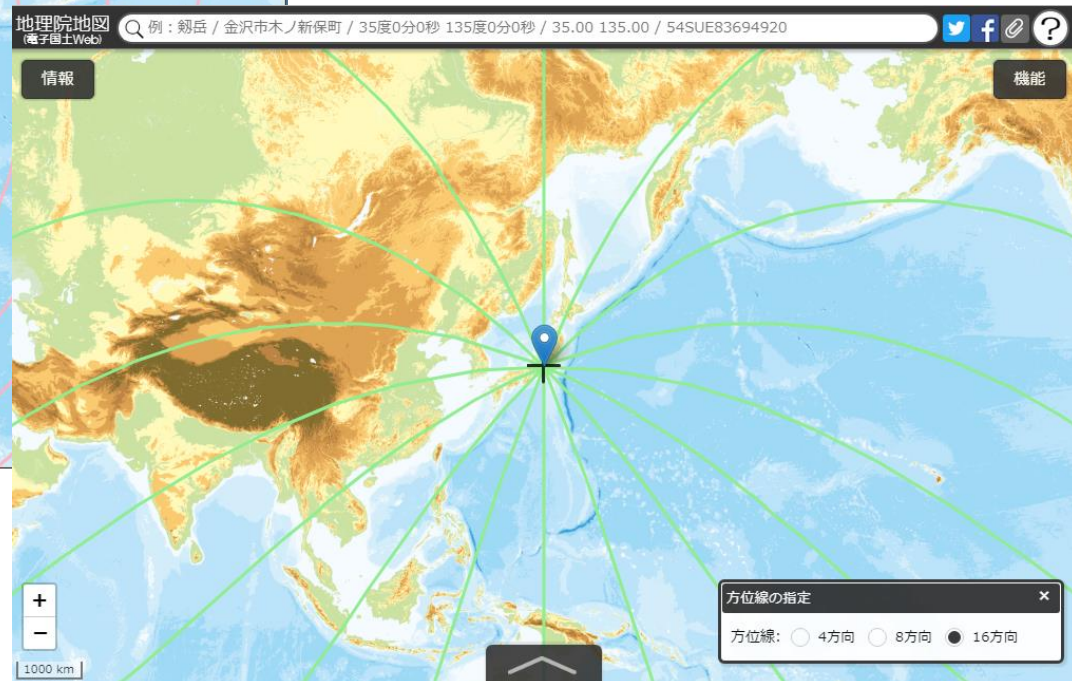
等距圏と方位線を表示することができます

操作手順：【機能】－【設定】－【等距圏】or【方位線】

- 中心位置はドラッグすると動かすことができます。
- 等距圏はラインをクリックすると中心位置からの距離がポップアップ表示されます
- 方位線は4、8、16方向から選択できます



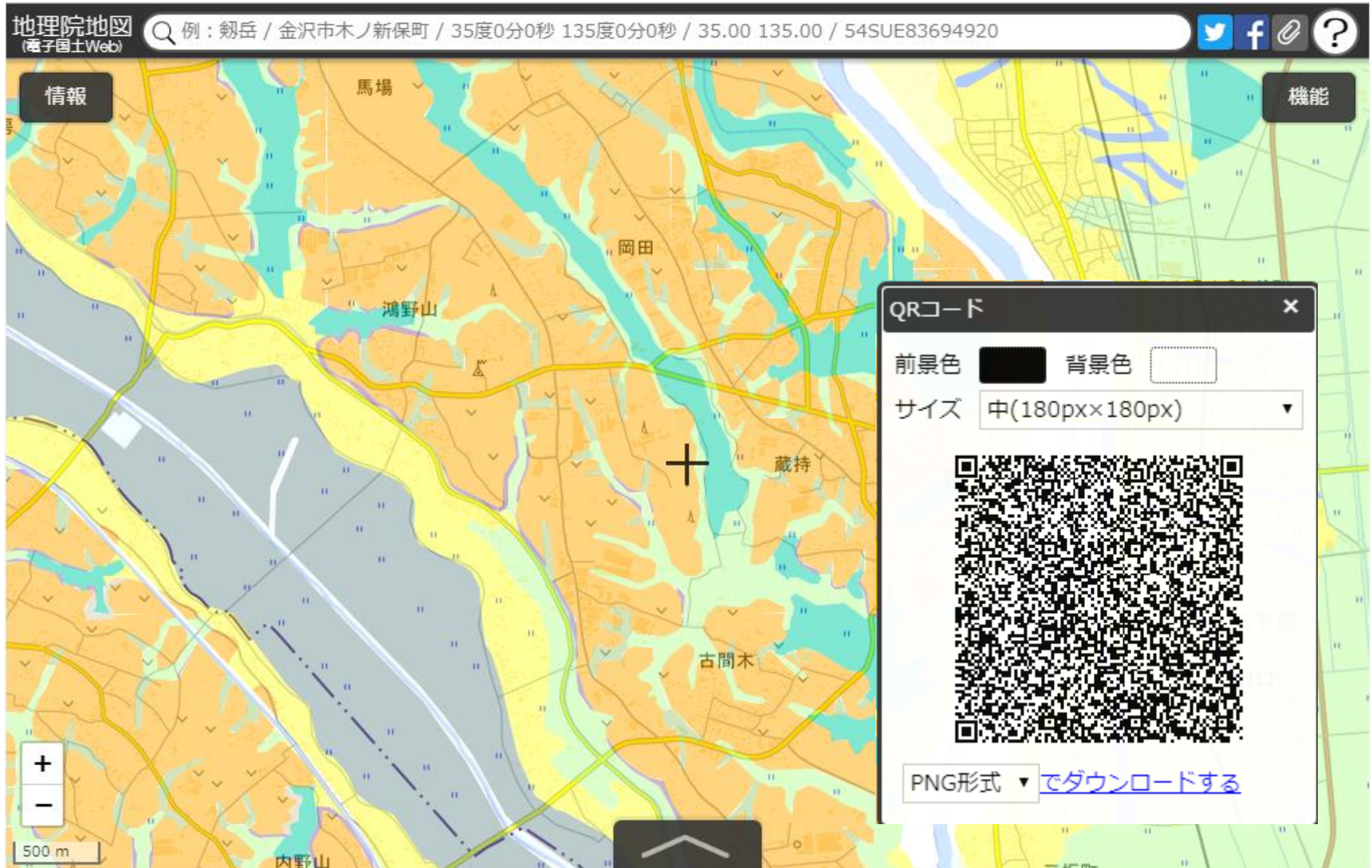
等距圏の例



方位線の例

⑦QRコードの発行

現在表示されている地図の状態をQRコードで共有することができます
操作手順：【機能】－【ツール】－【共有】－【QRコード】



The screenshot shows the Geographical Institute of Japan's digital map interface. At the top, there is a search bar with the text "例：劔岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分0秒 / 35.00 135.00 / 54SUE83694920". Below the search bar are social media icons for Twitter, Facebook, and a question mark. The main map area displays a topographic map with various geographical features and labels such as "馬場", "岡田", "鴻野山", "蔵持", and "古間木". A red crosshair is positioned on the map. In the bottom left corner, there is a scale bar indicating "500 m".

A "QRコード" dialog box is overlaid on the right side of the map. It contains the following options:

- 前景色: A black color swatch.
- 背景色: A white color swatch.
- サイズ: A dropdown menu set to "中(180px×180px)".
- A large QR code.
- Format: A dropdown menu set to "PNG形式".
- A button labeled "でダウンロードする".

⑧外部タイルの読み込み

外部タイルのURLを指定して地理院地図で表示することができます

操作手順：【機能】－【ツール】－【外部タイル読み込】

外部タイルの例

- ・20万分1日本シームレス地質図：産総研

<https://gbank.gsj.jp/seamless/tilemap/basic/g/{z}/{y}/{x}.png>

- ・強震断層モデル：

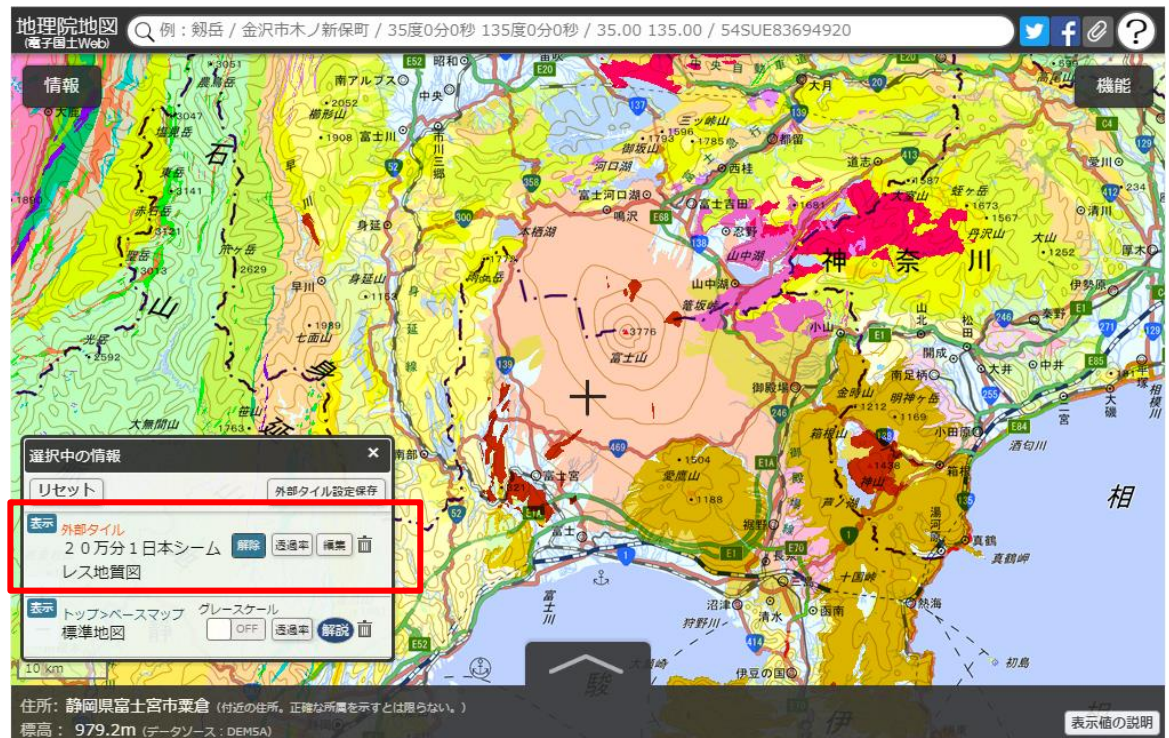
<https://tile.geospatial.jp/nankaitrough/sindobunpu/{z}/{x}/{y}.png>

「内閣府 南海トラフの巨大地震モデル検討会」資料よりG空間情報センター作成

地理院タイルとタイル仕様が若干異なる（※）ので注意
（※） {z}/{x}/{y}でなく{z}/{y}/{x}

外部タイルサーバ

<http://XXX.XX.jp/{z}/{x}/{y}.png>



20万分1日本シームレス地質図の重ね合わせ例

改良後の地理院地図及びGlobeのソースもちろん、GitHubで公開しています。

<https://github.com/gsi-cyberjapan/gsimaps>



The screenshot shows the GitHub organization page for the Information Access Division, Geospatial Information Authority of Japan. The page features a navigation bar with links for Personal, Open source, Business, Explore, Pricing, Blog, and Support. There are also buttons for 'This organization', 'Search', 'Sign in', and 'Sign up'. The organization's profile includes the GSI Maps logo, the name 'Information Access Division, Geospatial Information Authority of Japan', and a description in Japanese. Below the profile, there are tabs for 'Repositories' and 'People'. A search bar for repositories is present, along with filters for 'Type: All' and 'Language: All'. Two repositories are listed: 'gsimaps' (JavaScript, 341 stars, 313 forks, updated 17 hours ago) and 'experimental_wmts' (HTML, 4 stars, 4 forks, updated 7 days ago). On the right side, there are sections for 'Top languages' (JavaScript, HTML, Ruby, Python, Perl) and 'People' (johofukyu).

Personal Open source Business Explore Pricing Blog Support This organization Search Sign in Sign up

 Information Access Division, Geospatial Information Authority of Japan
本組織アカウントの運用(本組織アカウントの元で行われる個別アカウントの運用を含む)方針については、国土地理院情報普及課公式GitHubアカウント運用方針(<http://www.gsi.go.jp/kohokocho/kohokocho40339.html>)をご覧ください。
Tsukuba, Japan <http://maps.gsi.go.jp/>


Repositories People 1

Search repositories... Type: All Language: All

gsimaps
The source of GSI Maps (<http://maps.gsi.go.jp/>)
JavaScript ★ 341 🍴 313 Updated 17 hours ago

experimental_wmts
地理院タイルのWMTSメタデータ提供実験
HTML ★ 4 🍴 4 Updated 7 days ago

Top languages
JavaScript HTML Ruby Python Perl

People 1 >
 johofukyu

1. 地理院地図の改良 (H30.3.8)

2. データの充実

- 指定緊急避難場所のcsvデータをDL可能 (H30.3.26)
- 赤色立体地図公開 (H30.6.6)
- 陰影起伏図 (全球版) 公開 (H30.6.6)

3. 「地図の利用手続のあり方検討部会」の検討状況

4. ベクトルタイルの取組について

🔄 地理院地図さんがリツイート



国土地理院応用地理部  @gsi_oyochiri · 3月26日

指定緊急避難場所データのCSVデータ（カンマ区切りテキストデータ）がダウンロードできるようになりました！

disaportal2.gsi.go.jp/hinanjocjp/hin...

※毎週更新中です。お使いの際は最新データの有無を確かめましょう。

👉 近所の指定緊急避難場所を見てみよう！

maps.gsi.go.jp/#10/35.362176/...

データをダウンロード！

 指定緊急避難場所データ 市町村別公開日・最終更新日・ダウンロード一覧

※一部データは公開予定日・公開済みのデータは公開・更新された日です。
最新データによる指定緊急避難場所の状況は必ずしも異なる場合がありますのでご注意ください。

更新日時(降順)

市町村

公開日(降順) | 最終更新日

最終更新日: 2018-03-26

市町村	公開日	最終更新日	ダウンロード
北海道札幌市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道旭川市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道小樽市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道釧路市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道帯広市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道苫小牧市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道札幌市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道旭川市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道小樽市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道釧路市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道帯広市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道苫小牧市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道札幌市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道旭川市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道小樽市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道釧路市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道帯広市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード
北海道苫小牧市	2017-03-02	2018-03-26	ダウンロード

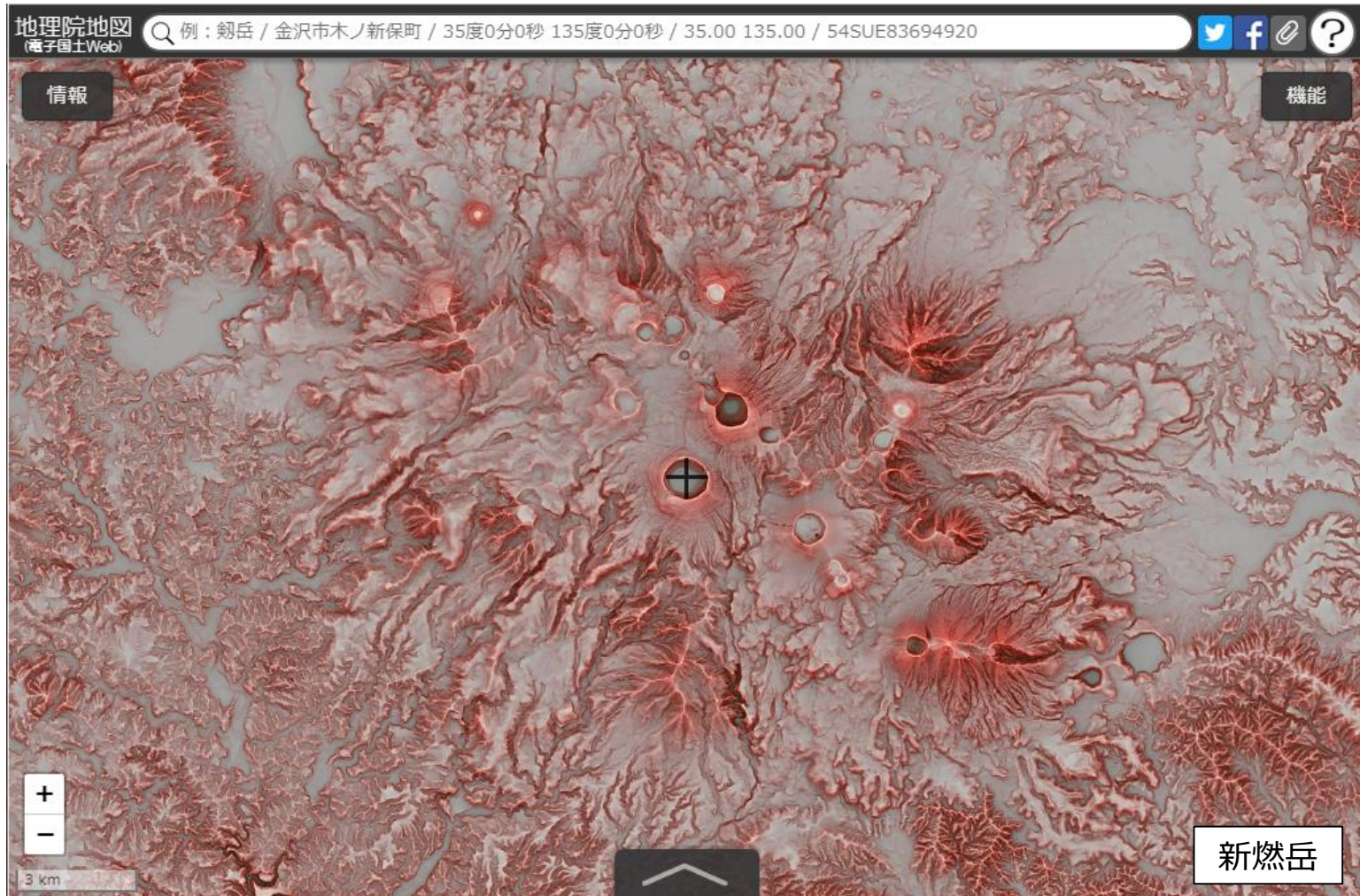
注意) 一度公開した後も、市町村からの
変更情報により更新しています！



🔄 53

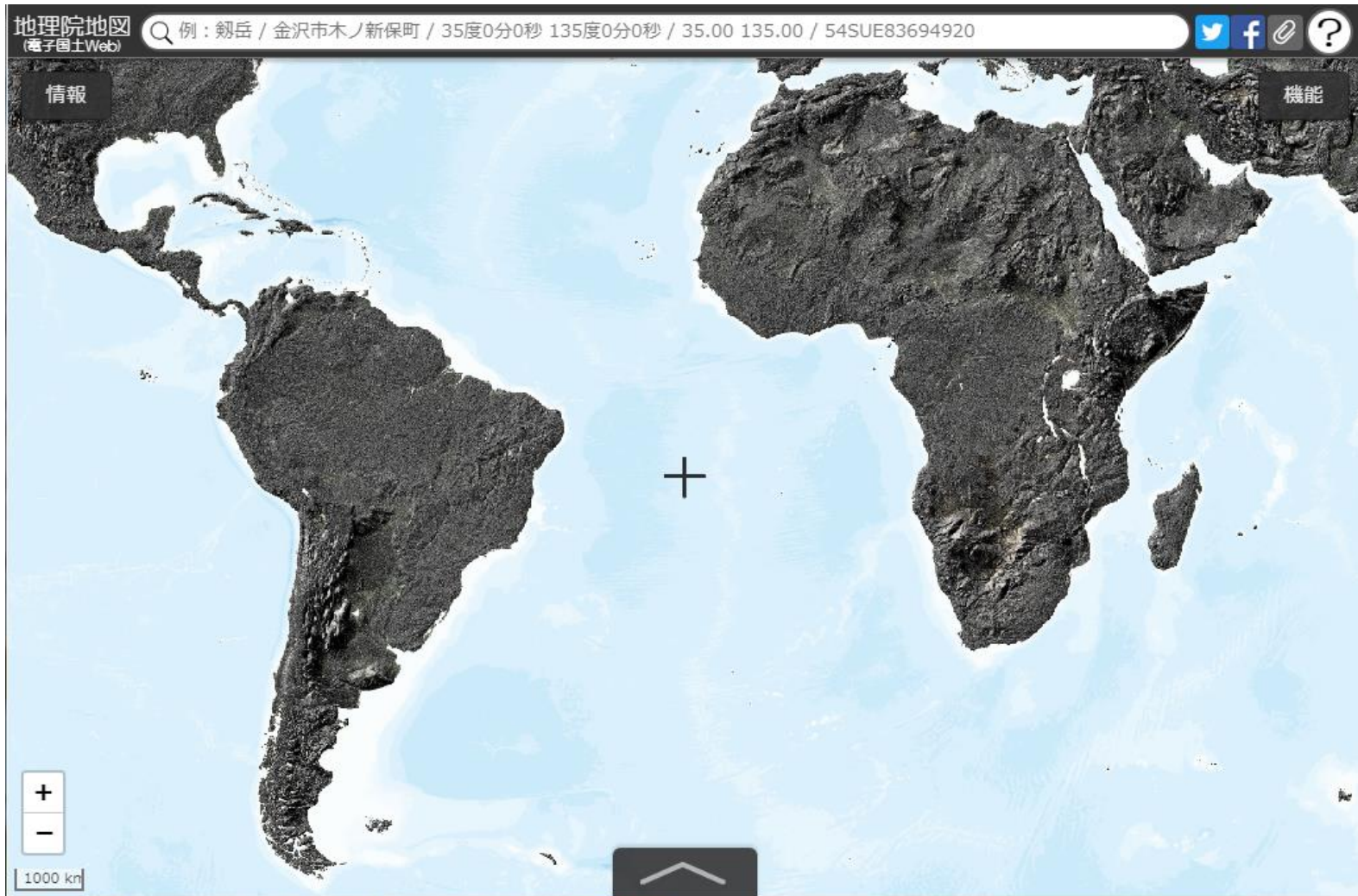
👍 65

火山などの地形の凹凸が直感的にわかります



※赤色立体地図はアジア航測株式会社の特許（第3670274号等）を使用して作成したものです。赤色立体地図を利用される場合は、[アジア航測株式会社の許諾条件](#)を確認してご利用下さい。

日本の陰影起伏図に加えて、全球版も公開しました
地球全体の地形がよくわかります



湖沼データ (H30.2.28)

【「コース」#小川原湖 #内湖 #湖沼 (青森県) #月石湖 (宮城県) の湖沼データを新たに提供開始！

湖底地形、底質、水生植物のGISデータと画像データをダウンロードできます。

ダウンロード
gsi.go.jp/kankyochiri/la...
地理院地図で見る
[maps.gsi.go.jp/#12/40.776583/...](https://maps.gsi.go.jp/#12/40.776583/)



湖沼画像データ「小川原湖1」

53 70

全国最新写真 (H30.5.1)

地理院地図「2007年～」に、宮城県石巻市、静岡県河津町、清水市、和歌山県田辺市、兵庫県丹波市、福岡県福智町、長崎県平戸市周辺地域の写真を追加しました。
[maps.gsi.go.jp/#14/38.507878/ ...](https://maps.gsi.go.jp/#14/38.507878/)



地形分類 (H30.3.26)

【公開エリア拡大】かつて海や川だった場所はどこだろう？！身近な土地の成り立ちと自然災害リスクがわかる「地形分類」の公開エリアを拡大（盛岡、山形、松江、久留米など）しました。また、データの更新（横浜、川崎、三浦半島、伊勢湾沿岸、琵琶湖沿岸など）を行いました。
[maps.gsi.go.jp/#14/35.444904/...](https://maps.gsi.go.jp/#14/35.444904/)


土地の成り立ちと自然災害リスクがワンクリックでわかります



地形院地図のベクトルタイル提供実験「地形分類」で公開中！

地理院地図 @gsi_cyberjapan · 2月2日
平成30年1月17日に撮影した西之島の空中写真等は、地理院地図に公開します。
[maps.gsi.go.jp/#15/27.246064/...](https://maps.gsi.go.jp/#15/27.246064/)

国土地理院 @GSI_chirin
本日、平成30年1月17日に撮影した西之島の計測結果を公開。
面積は2.95平方キロメートル、最高標高は160メートル、体積は9,992万立方メートルとなりました（数値はい...）

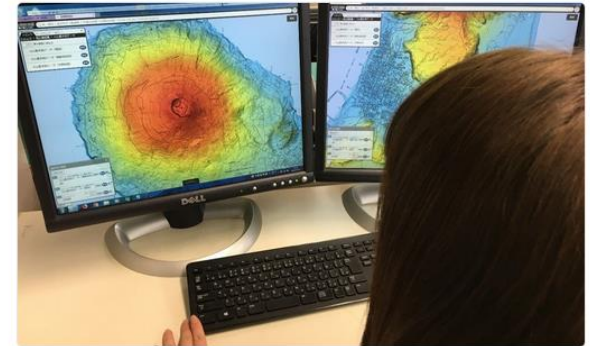


24 31

西之島の空中写真 (H30.2.2)

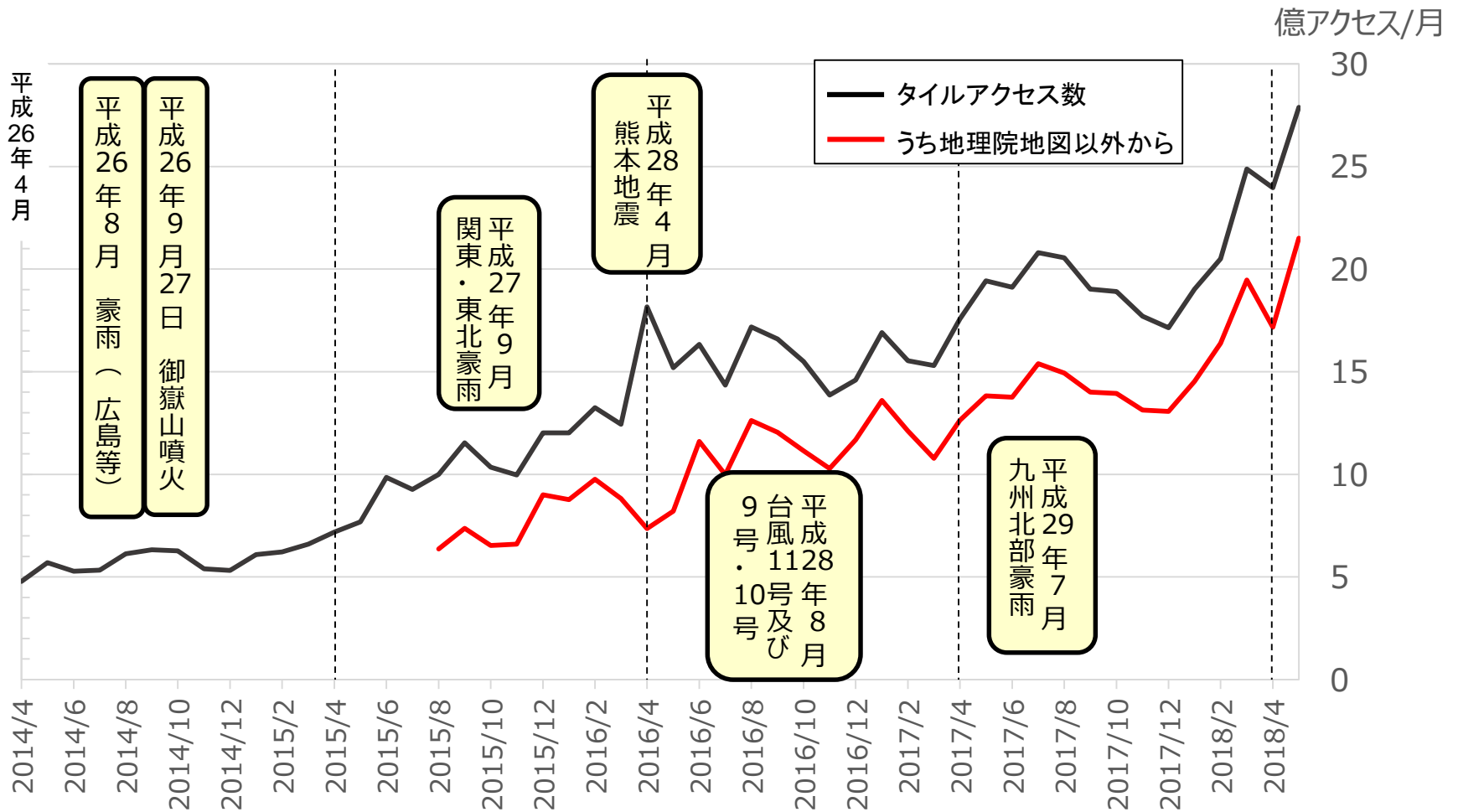
地理院地図さんがツイート
国土地理院応用地理部 @gsi_oyochiri · 1月31日
【#国土地理院 · #火山基本図】
#八丈島と#新島の「火山基本図データ」を本日公開！
八丈富士などの火山地形が詳細にわかります。

画像データやGISデータのダウンロード
gsi.go.jp/bousaichiri/vo...
地理院地図で見る
[maps.gsi.go.jp/#16/33.138593/...](https://maps.gsi.go.jp/#16/33.138593/)



火山基本図データ (H30.1.31)

地理院タイルのアクセス状況（月間）



アクセス数は右肩上がりで増加中
 特に、地理院地図以外からの利用が増加傾向にあります。
 ありがとうございます！

1. 地理院地図の改良 (H30.3.8)
2. データの充実
 - 指定緊急避難場所のcsvデータをDL可能 (H30.3.26)
 - 赤色立体地図公開 (H30.6.6)
 - 陰影起伏図 (全球版) 公開 (H30.6.6)
3. 「地図の利用手続のあり方検討部会」の検討状況
4. ベクトルタイルの取組について

「地図の利用手続」とは？

→測量法に基づく以下の手続のこと

- 測量成果の複製の承認申請（測量法第29条）
 - 基本測量成果をコピーやスキャンする等の行為が対象
- 測量成果の使用の承認申請（測量法第30条）
 - 基本測量成果を使用して新たな地図等を作成する測量行為が対象

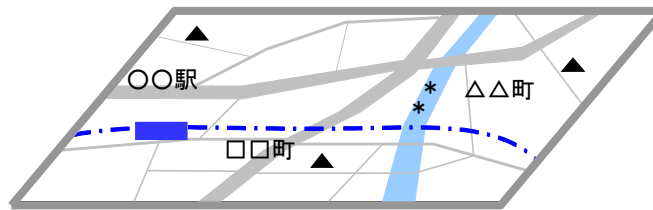


地理院の地図を利用して
書籍を出版しよう！

国土地理院の地図等（基本測量成果）



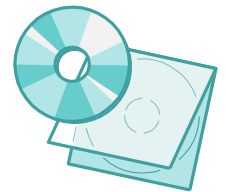
地理院タイル（ウェブ）



基盤地図情報



空中写真

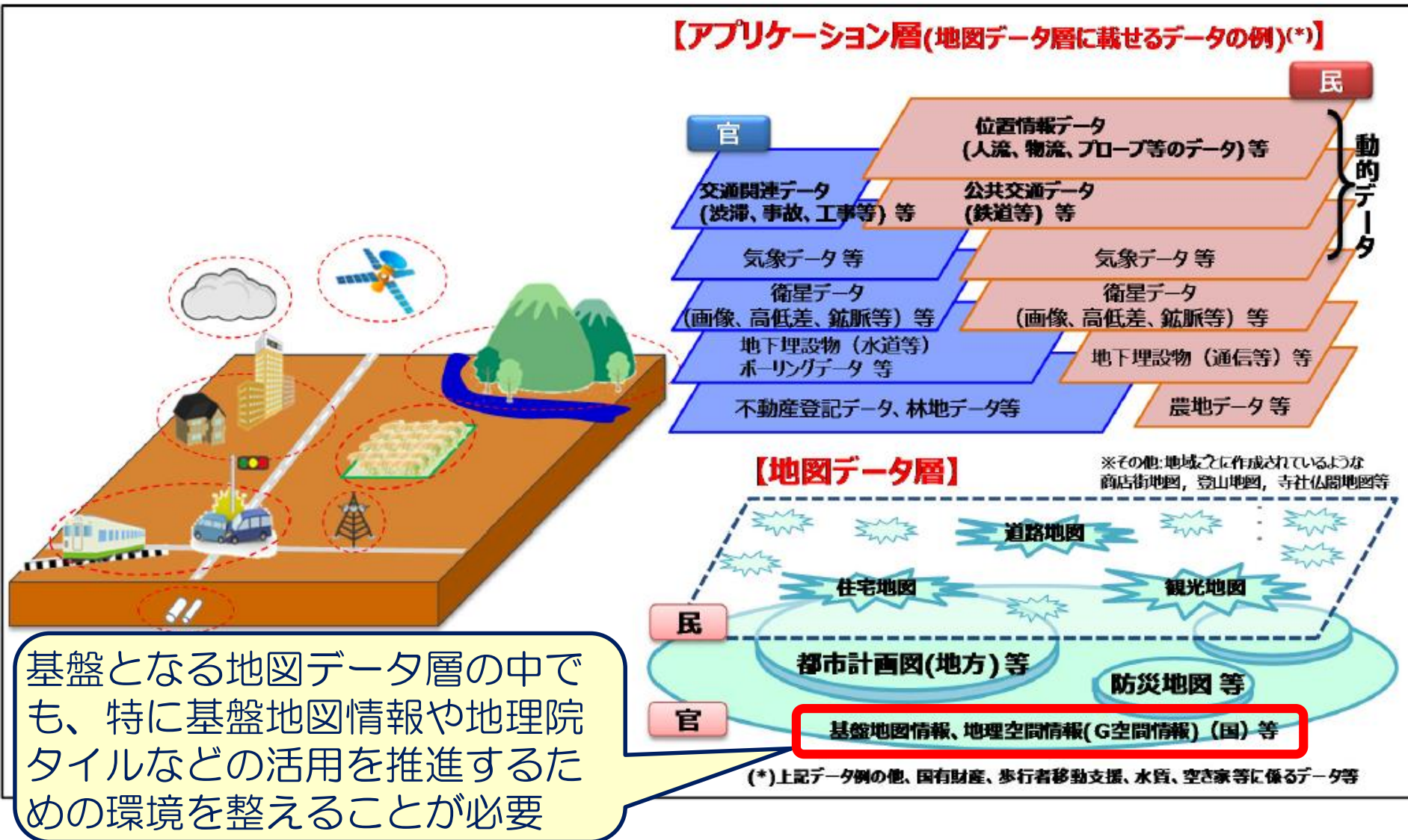


数値地図

世界最先端 I T 国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画

<地図に関する官民データ>

(平成29年5月30日閣議決定)



基盤となる地図データ層の中でも、特に基盤地図情報や地理院タイルなどの活用を推進するための環境を整えることが必要

- 地理空間情報の活用の推進、官民データの活用の推進等の社会的背景の下、基盤地図情報や地理院タイルをはじめとしたインターネットから提供する測量成果等の利用を一層促進することが必要。
- そのための手続の改善に向けて検討。

- 平成29年3月測量行政懇談会※に「地図の利用手続のあり方検討部会」を設置し、国土地理院の地図の利用手続、特に測量成果の複製承認及び使用承認のあり方を中心に検討をいただいている。
- 平成29年度は3回の部会を開催。平成30年度も部会を開催して取りまとめ、測量行政懇談会からの提言をいただく予定。

※ 地理空間情報に関する社会情勢及び技術動向を的確に捉え、国土地理院の測量行政推進に資するために設置した、学識経験者を委員とする国土地理院長の私的諮問機関

委員名簿 (平成30年6月現在)(敬称略・委員は五十音順)

(部会長)	井上 由里子	一橋大学大学院 法学研究科 教授【測量行政懇談会委員】
(副部会長)	大場 亨	千葉県 市川市 経済部 次長
(委員)	飯田 哲	合同会社 ジオリパブリック シニアリサーチャー
〃	小島 武也	(一社) 地図調製技術協会 業務執行理事 (株) 武揚堂 代表取締役
〃	瀬戸 寿一	東京大学 空間情報科学研究センター 特任講師

【検討内容】

1. 基本的な考え方

- 基本的な考え方、部会で取り上げる課題について

2. 複製・使用承認制度の改善について

- ① 承認申請を不要とする基準の明確化
- ② 複製承認と使用承認の区別
- ③ 承認基準の緩和
- ④ 出所明示の簡素化
- ⑤ 承認を行ったリストの公開
- ⑥ 申請システムの改良

3. 測量成果の流通の促進に向けて

- デジタル成果の公共測量成果の保管委託を推進する取組

※注意 上記内容は、今後、最終報告をとりまとめる段階で変更がありうる。

2. 複製・使用承認制度の改善について

③承認基準の緩和

- 国土地理院Webからインターネット提供しているデータの複製に当たっては、正確さの確保を確認した上で、デッドコピーも承認する方向で検討する。



上記が実現することで、地理院タイトルがより自由に使えるようになる。

- 部会を開催、最終報告書案をとりまとめる。
- その後開催される測量行政懇談会で、部会の最終報告書として示される予定。



懇談会での検討を踏まえた、新たな運用への移行

I. 規則の改正

- 承認取扱要領等の改正

II. ホームページ・電子申請

1. 国土地理院HPに、利用ナビ（申請要否の判定）を新設
2. 電子申請（ワンストップシステム）をリニューアル
 - 新機能「複製・使用の自動判別機能」の検討
3. 承認を行ったリストの公開の検討

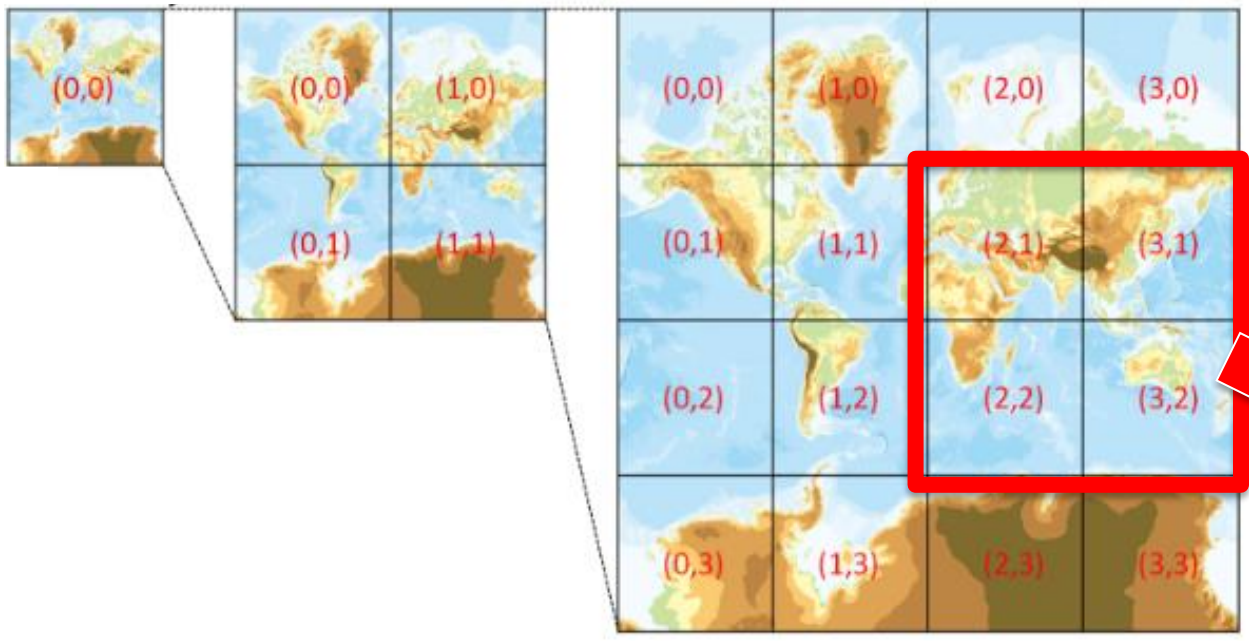
III. 広報関係

- 一般・業界への広報、地方公共団体への周知 等

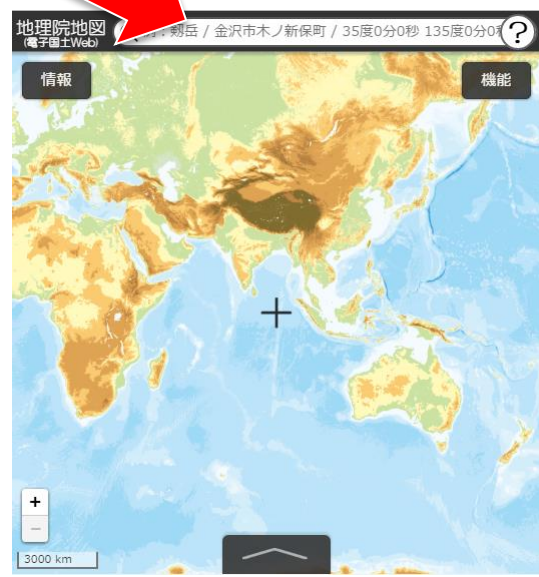
1. 地理院地図の改良 (H30.3.8)
2. データの充実
 - 指定緊急避難場所のcsvデータをDL可能 (H30.3.26)
 - 赤色立体地図公開 (H30.6.6)
 - 陰影起伏図 (全球版) 公開 (H30.6.6)
3. 「地図の利用手続のあり方検討部会」の検討状況
4. ベクトルタイルの取組について

タイル・・・ウェブ配信用にタイル分割されたデータ

小縮尺  大縮尺



表示範囲のみ
ダウンロード



縮尺に応じた画像がタイル状に用意されている。

地図表示の際には、**必要な範囲のみデータをダウンロード**するので、**表示が高速**に行える。

オープンデータ基本指針 概要

本基本指針の位置づけ

平成28年12月14日に公布・施行された「官民データ活用推進基本法」において、国、地方公共団体、事業者が保有する官民データの容易な利用等について規定された。本文書は、これまでの取組を踏まえ、オープンデータ・バイ・デザイン^(注)の考えに基づき、国、地方公共団体、事業者が公共データの公開及び活用に取り組む上での基本方針をまとめたものである。

1. オープンデータの意義

- (1) 国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済活性化
- (2) 行政の高度化・効率化
- (3) 透明性・信頼の向上

2. オープンデータの定義

- ① 営利目的、非営利目的を問わず
二次利用可能なルールが適用されたもの
- ② 機械判読に適したもの
- ③ 無償で利用できるもの

3. オープンデータに関する基本的ルール

- (1) 公開するデータの範囲・・・各府省庁が保有するデータは、原則オープンデータとして公開。公開することが適当でない公共データは、公開できない理由を原則公開するとともに、限定的な関係者間での共有を図る「限定公開」といった手法も積極的に活用。
- (2) 公開データの二次利用に関するルール・・・原則、政府標準利用規約を適用。
- (3) 公開環境・・・特にニーズが高いと想定されるデータは、一括ダウンロードを可能とする仕組みの導入や、APIを通じた提供を推進。
- (4) 公開データの形式等・・・機械判読に適した構造及びデータ形式で掲載することを原則。法人情報を含むデータは、法人番号を併記。
- (5) 公開済みデータの更新・・・可能な限り迅速に公開するとともに適時適切な更新。

4. オープンデータの公開・活用を促す仕組み

- (1) オープンデータ・バイ・デザインの推進・・・行政手続き及び情報システムの企画・設計段階から必要な措置
- (2) 利用者ニーズの反映・・・各府省庁の保有データとその公開状況を整理したリストを公開→利用者ニーズを把握の上、ニーズに即した形での公開

5. 推進体制

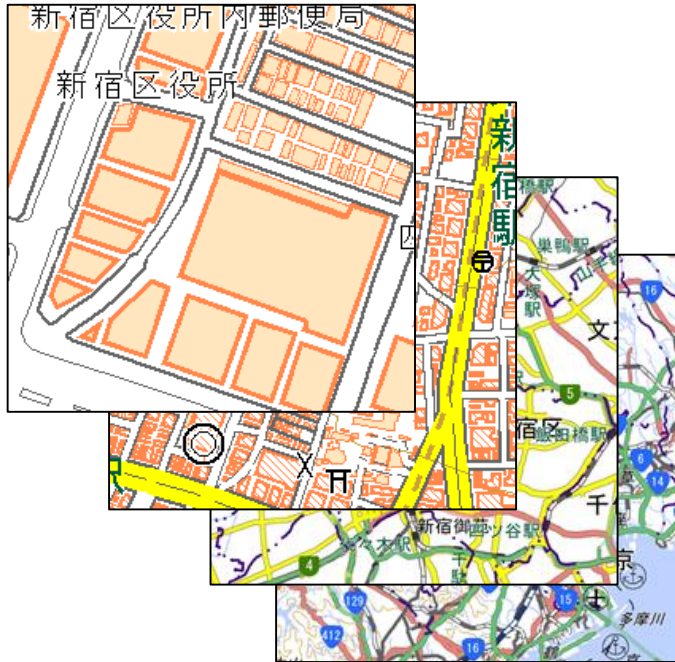
- (1) 相談窓口の設置・・・総合的な相談窓口（内閣官房IT総合戦略室）・相談窓口（各府省庁）の設置
- (2) 推進体制・・・内閣官房IT総合戦略室は、政府全体のオープンデータに関する企画立案・総合調整、各施策のレビュー、フォローアップを実施等

6. 地方公共団体、独法、事業者における取組

地方公共団体・・・官民データ法の趣旨及び本基本指針を踏まえて推進。
独立行政法人・・・国費によって運営されていること又は実施している事業や研究があることに鑑み、基本指針に準拠して取組を推進することが望ましい。
公益事業分野の事業者・・・その公益性に鑑み、本基本指針及び利用者ニーズを踏まえて推進することが望ましい。

(注) 公共データについて、オープンデータを前提として情報システムや業務プロセス全体の企画、整備及び運用を行うこと。

画像タイル (これまでの形式)



ベクトルタイル (提供実験中)

```
{ "type": "FeatureCollection", "features": [
  { "type": "Feature", "geometry": { "type": "Point",
    "coordinates": [140.086039, 36.104928] }, "properties":
    { "class": "NRPt", "rID": "", "giid": "", "lSpanFr": "2013-03-22",
      "lSpanTo": "", "orgGlLvl": "25000", "type": "大字・町・丁目",
      "admCode": "08220", "preName": "茨城県", "citName": "つくば市",
      "name": "北郷", "preN_kana": "いばらきけん", "citN_kana": "つくばし",
      "kana": "きたさと", "tobichiFlg": "0", "gaijiFlg": "0" },
    { ..... (中略) ..... "type": "大字・町・丁目",
      "admCode": "08220", "preName": "茨城県", "citName": "つくば市",
      "name": "西原", "preN_kana": "いばらきけん", "citN_kana": "つくばし",
      "kana": "にしはら", "tobichiFlg": "0", "gaijiFlg": "0" }, ..... (後略)
    .....
  ]
}
```

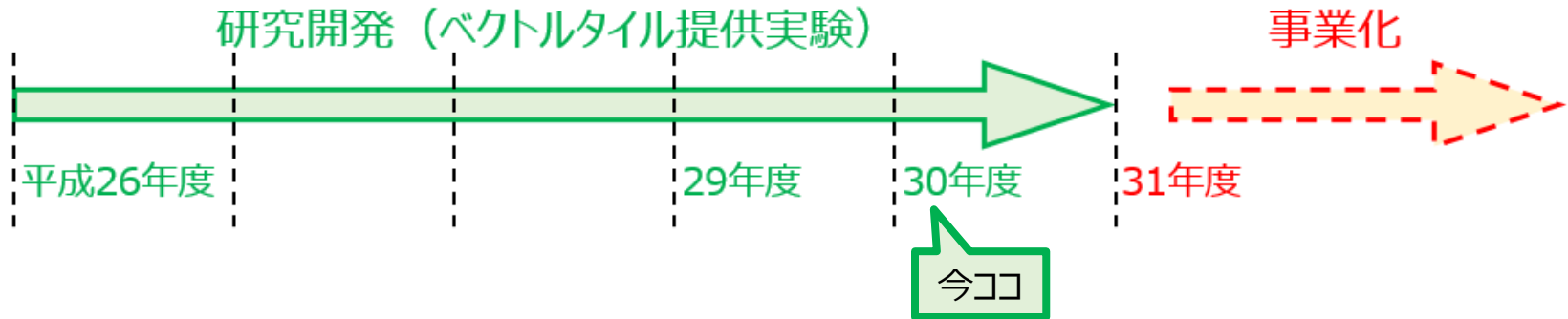
× 地図の内容 (図形の形状、属性等) の機械判読は困難
(人間の目では内容の認識が可能)

○ 地図の内容の機械判読が容易
→ 表示スタイルの変更が可能

**平成31年度からの
提供事業化を目指す**

提供開始日	提供項目
平成26年8月	【新潟、つくば】数値地図(国土基本情報) 道路中心線
平成26年10月	【新潟、つくば】基盤地図情報 (数値標高モデル)
平成26年11月	【新潟、つくば】基盤地図情報基本項目
平成27年6月	【全国】数値地図(国土基本情報) 地図情報 (注記)
平成27年8月	【全国】数値地図(国土基本情報) 道路中心線
平成27年8月	【全国】数値地図(国土基本情報) 河川中心線
平成27年8月	【全国】数値地図(国土基本情報) 鉄道中心線
平成27年10月	【全国】基盤地図情報基本項目 (点、線) (測量の基準点,標高点,街区の代表点,町字の代表点,行政区画代表点,海岸線,等高線,水部構造物線,水涯線,道路縁,道路構成線,軌道の中心線,建築物の外周線,街区線,町字界線,行政区画界線)
平成27年10月	【全国】基盤地図情報 (数値標高モデル) 10mメッシュ
平成27年11月	【全国】基盤地図情報 (数値標高モデル) 5mメッシュ
平成28年3月	【全国】地形分類
平成28年3月	【全国】空港等の周辺空域 (航空局)
平成29年2月	【全国】指定緊急避難場所
平成29年8月	【全国】電子国土基本図 (地名情報) の居住地名、自然地名、公共施設、住居表示住所

国土地理院研究開発基本計画



- 今年度の検討事項 (予定)
 - ベクトルタイルの作成手法と整備項目について
 - ベクトルタイルを用いて最適な背景地図を描画する技術について

ベクトルタイル提供実験では、事業化に向けた検討を進めるため、随時、みなさまのご意見、活用事例の紹介を受け付けています。

※ベクトルタイル提供実験サイト (GitHub)

<https://github.com/gsi-cyberjapan/vector-tile-experiment>